



発行日 平成 24 年6月 14 日
発 行 兵庫県朗読ボランティア連絡会
神戸市中央区神若通 5 丁目 3 番 26 号
(中山記念会館内 神戸ライトセンター)

平成24年度 第26回 朗V連代表者会開催

5月16日(水)午前10時半から神戸ライトセンター2F多目的室(中山記念会館内)において 第26回朗V連代表者会を開催しました。参加は24グループ、委任状7グループ。

阪上裕子代表幹事の挨拶から始まり、議長に「音訳Vともしび」の大垣多恵子氏、書記には「むつみ会」の福永美智子氏を選出して、平成23年度事業報告、決算及び監査報告、続いて平成24年度役員の選出、事業計画案、予算案の審議が行なわれ、承認されました。

新代表幹事には「山うぐいす」の田中久美子氏が決まり、平成24年度の新幹事8名の紹介が行われました。

また、日頃よりご支援頂いている公益財団法人中山視覚障害者福祉財団常務理事 湯川 洵 氏からお言葉をいただき、私たちボランティアに対する深いご理解に、心強さを感じました。

皆様のご協力のもとスムーズに議事が進行し、無事終えることができました。

平成24年度は33グループが協力して、より良い朗読を目指して活動いたします。



退任幹事 挨拶



阪上 裕子(平成23年度代表幹事)マリア幼稚園 トビアの会

出会いは宝、そして力

2期4年、その内の2年を代表幹事という身に余る大役を務めさせて頂きました。

任期を終え、今思うのは「朗V連の幹事をやってよかった！」という事です。

この4年間、多くの素晴らしい出会いと感動を味あわせて頂いた年月でした。一緒に力を合わせた幹事仲間とのご縁は一生の賜物です。そして数々の経験は、自身のボランティア活動の歩みの中で最も大きなステップとして、これからの私を大いに力づけてくれることでしょう。

この出会いと経験を得たことと、皆様のご協力のお陰で何とか大過なく役務を終わらせて頂いたことへの感謝を、心より御礼申し上げます。

最後に、朗V連も中山記念会館という拠点に根を下ろしてより5年、着実に基盤が固まって参りました。今後はますますその存在価値を高めてゆくであろうと私は確信しています。更なる朗V連の発展のために、どうぞ新幹事達にもかわらぬお力添えをお願い致します。

ありがとうございました。



渡辺 美由紀（副代表）加古川朗読V. ほほえみ

何も分からずに参加した私でしたが、良い仲間恵まれて、楽しみながら役割を終えることが出来、ホッとしています。

又、2年目は神戸ライトセンター係として、朗読とは違う分野で活躍されている皆さまとのふれあいの中で、とても良い刺激を受けることが出来ました。

2年間の貴重な経験を、これからの地元での活動に生かしていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

ありがとう
ございました！

國重 眞由美（書記）せせらぎ

2年間、大過なく終えることができほっとしています。1年目は会計という大役で、間違っではいけないと緊張しましたが、2年目は少し慣れてきたこともあり、楽しみながら行事に携わることができました。昨年の交流会では私たちのグループが朗読をさせていただいたことがいい思い出になりました。先輩幹事、同期幹事、後輩幹事のみなさん、お世話になりました。ありがとうございました。



北野 朝子（ポシエット）朗読V. わっしょいわっしょい

朗V連のなにかも知らずに飛び込んだ幹事会。皆様のご協力と、魅力あふれる仲間のおかげで2年間。他グループの朗読ボランティアへの取り組みに驚き、全てが新鮮で学ぶことが多々ありました。ぼんやり過ごしていた私にとって、良い刺激であり、緊張感ある2年でもありました。本当にありがとうございました。



平成24年度新幹事 8名で頑張ります



田中 久美子（代表幹事）朗読V. 山うぐいす

平成19年度に朗V連が中山記念会館内に拠点を置いてから早くも5年が経ちました。結成当初から歴代の幹事の皆さまにより、講演会、技術研修、グループ間の交流など、朗読ボランティアとしての研鑽を目的とした活動が続けられてきましたが、さらに、昨今は神戸ライトセンター(KLC)の構成団体の一つとしての活動も朗V連の大切な役割になってきています。

そんな朗V連の代表幹事が務まるのか、あまりの責任の重さに困惑します。しかしながら県下各地に志を同じくする多くのボランティアの皆さまが活動されていることを思い、今年度幹事の皆さまの心強い励ましを受ければ重い腰を上げねばなりません。

身近な朗V連、KLCの中にあっては視覚障害のある方のトータルサポートを担う朗V連を目指し活動していきたいと思っています。皆さまのご協力をお願いいたします。奮って朗V連の行事にご参加くださいね。

東根 孝子（副代表）朗読V. ちひろ

橋を渡り神戸へ出掛けるのを楽しみに、1年が過ぎ、先輩達の御蔭でいろいろ楽しい事をさせて頂きました。今年は、さらなる事 KLCの他のグループの方々とのふれあいもあり、新たな経験ができると思います。皆様方のお力添えを頼みに頑張るつもりです。よろしくお願いします。

門間 かおり（書記）あじさい

指導力溢れる先輩達を横目で見ながら、頼り切っている間に1年が過ぎてしまいました。そして今頃やっと、朗V連の活動内容が何たるかがどうにか理解できるようになってきました。今度は私たちが引っ張っていく立場です。先輩たちの様にいかどうか不安もありますが、一致団結してみんなで頑張るつもりです。よろしくお願いします。

八尾 美奈子（ポシエット）朗読V. のぎく

気がつけば早や2年目に突入していました。去年はひと皮むけた私になりたいと書いたのですが、まだ全然むけてきません……。頼りになる先輩もいなくなるし、どうしようかと途方に促していたら、強力な新幹事さんが来て下さいました。本当に朗V連で出会う人は皆さん素晴らしい方ばかりです。私も負けずにまた1年、頑張りたいと思います。



中根 弘子（会計）朗読V. むれの会

三木の片田舎からはるばる神戸ライトセンターへ、幹事会に出席に。私よりずっと遠方から来られている方の多いのにびっくり、朗V連の広がりを感じました。

1年目にして会計という大役があたってしまい、身のひきしまる思いです。新しい出会いを大切にして楽しくがんばっていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

松本 喜代子（ポシエット）朗読V. かけはし

昨年より神戸の催しに参加させて頂き、都度、新鮮な風を丹波へ持ち帰っていました。この度思いがけなく幹事を山南町からと声をかけて頂き、務まるかどうか、足手まといにならないか不安でしたが、受けさせて頂くことにしました。ご出席の幹事さんは県下の朗読Vさんの代表、さすがと頷けました。すてきな方ばかりです。幹事会の和やかな雰囲気ですっかり魅了されました。

2年間グループ間の架け橋となるようお手伝いをさせて頂きます。よろしくお願いします

福島 悦子（発送）太子町朗読G. 言の葉

『井の中の蛙、大海を知らず』何もかもが、新しい世界を見るような思いです。ステキな出会いを大切にしながら、楽しく、皆様とお付き合い出来たらいいなど、と思っています。よろしくお願いします。

本郷 のぞみ（発送）山田朗読研究会

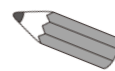
Bブロック（神戸・明石地区）本郷のぞみです。Bブロックを担当しますが、普段の活動は三木市「むれの会」で行っています。神戸・明石地区の担当としてとても不安を覚えています。どうぞ、色々の情報をお寄せ下さり、問題点など教えて戴ければ嬉しく思います。

これから新しい働きを始める心細さと恐れがありますが、先輩幹事の方々に教えていただき、何とか頑張っていけたらと願っています。よろしくお願いします。



こんな話し合いを
しました！

研修会報告



代表者会のあとの研修会、今年度は「デージー研修会」と「朗読グループ座談会」の二つの分科会に分かれて話し合いをしました。それぞれのグループでの話し合いの内容を紹介します。

デージー研修会

◆ シナノケンシの山岸秀和さんより、**デージーとは何か**という基本的な説明からいただきました。

- ・デージー (DAISY) とは Digital Accessible Information System の略でデジタル録音図書の国際標準規格の名前。デージー図書はデージーという規格で作成されたデジタル録音図書のこと。
- ・それに対し、プレクストークというのは製品名で、シナノケンシが製作・販売しているデージー図書を聞くための機器。

◆ 機器紹介

聞く人のための機器

プレクストーク(デージー図書を聞く)

CDを入れて聞くだけのものから、録音まで出来るものや、さらには CD やサピエのオンラインからデータを取り込んで聞く小型のものもある。



デージー図書を製作するための機器

PRS(プレクストーク・レコーディング・ソフトウェア)やデジタル録音機 DR-1、プレクスコピアなど



サピエって !?

「サピエ」は、視覚障害者及び視覚による表現の認識に障害のある方々に対して点字、デージーデータをはじめ、暮らしに密着した地域・生活情報などさまざまな情報を提供するネットワークです。「サピエ」は、日本点字図書館がシステムを管理し、全国視覚障害者情報提供施設協会が運営を行っています。

「サピエ図書館」は、全国のサピエ会員施設・団体が製作または所蔵する資料の目録ならびに点字・音声図書出版目録からなる、点字図書や録音図書の全国最大の書誌データベース(約 53 万件)として、広く活用されています。

個人会員になると、この点字・デージーデータを、全国どこからでもダウンロードでき、多様な資料を手にすることができます。

以上、「サピエ・視覚障害者情報総合ネットワーク」のホームページより 記事を転載しました。ご興味のある方は [サピエ図書館](#) で検索してみてください。

◆ 普段抱えている疑問に答えていただきました。

Q. 音声フォーマットPCM22.05で録音しているところにMP3で録音されたものを音声インポートしても問題はないか？

A. 問題ない。MP3で録音されたものがPCM22.05に変換されてインポートされる。ただし音質はよくならない。

Q. 録音するのにPCMで録音して圧縮するより、最初からMP3で録音する場合のメリットは何か？

A. 作業領域が少なくて済む。

逆にPCMで録音するメリットを挙げると・・・

⇒音質がよい。MP3で録音するとビルドブック後に行う音声エクスポートを実行するたびに音質が劣化するが、PCMで録音すると何度ビルドブックしても音質は劣化しない。

Q. 直接録音では十分な音量で録音されるが、MD・ウォークマン等から音を取り込むと音量が上がらない。

A. パソコンのコントロールパネルよりオーディオプロパティをひらき、ライン・インの音量が小さく設定されていないかチェック。それでもだめなら、インターフェースを入れる。シナノケンシでは USB オーディオを必ず使うことを推奨している。

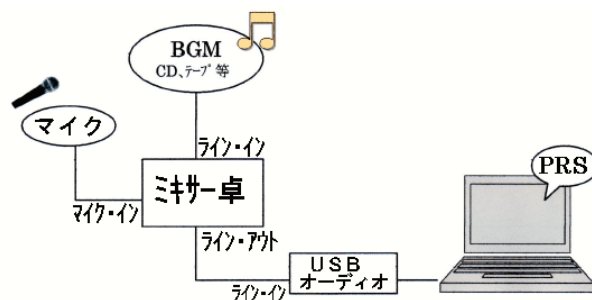
Q. PRS にマイク端子を使用している。ボリュームが上がらないが、いい方法は？

A. マイクのプロパティにマイクブーストの項目があれば上げる。または PRS のサウンドブーストの設定を上げる。ただし、全体の音のレベルが上がるので、ノイズも増幅される。

Q. デイジーにミキシング機能は？（朗読に音楽をかぶせたいのだが？）

A. デイジーではミキシングはできない。Radio Line Free というソフトを使うと良い。

または USB オーディオにミキサー卓をライン・インして、ミキサーにマイクと音楽メディアをつなぐ。ただし、朗読の声と音楽が同時に録音されるので、音楽が切れない限り、朗読はワンフレーズとしてつながって録音される。デイジー編集でフレーズを分割することは出来るが、音楽はずっとつながっているの、一部だけを読み直しすると音楽が不自然になる。

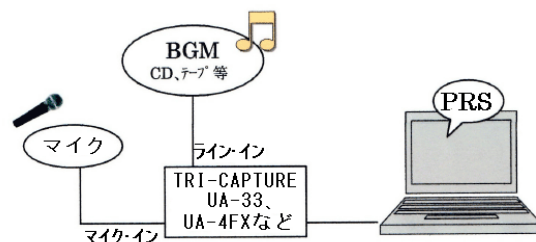


※ ここで参加グループより意見が出ました。「USB オーディオ

のところにローランド社の TRI-CAPTURE UA-33 を使うと、朗読に音楽をかぶせることができ、さらに朗読の間のところで普通にフレーズが切れる」とのことです。ただし、読み直すと、そこだけ音楽が前後と合わなくなるのはシナノケンシさんの方法と同じです。

おなじくローランド社の UA-4FX を使用しても同様に音楽をかぶせることが出来ます。朗読もフレーズ分割されて録音されます。

つまり、使用するオーディオインターフェースにマイク入力端子のほかにライン入力端子があり、それぞれにボリューム調節ができる機器なら、音楽をフェードイン、フェードアウトしながらかぶせることが出来るのです。



以上、質問の一部を紹介しましたが、質問は各グループの単純な疑問から高度なテクニックに関するもので様々で、時間が足りず、研修会終了後にシナノケンシさんに質問されるグループも多数ありました。

朗読グループ座談会

対面朗読や読み聞かせなどの活動に関しての話し合いが行われました。

◆ 各グループの活動内容



- ・利用者さんの家での対面朗読。
- ・施設(大人の視覚障害者)の訪問を検討中
- ・市民病院で朗読
- ・老人福祉施設、デイサービスの訪問・図書館で読み聞かせ
- ・図書館で対面朗読(現在は休止中)
- ・小学校で朗読(授業の1時間分)
- ・こべっこランドで手遊び・絵本・紙芝居の読み聞かせ
- ・県の要請で学童(保育所)子育てセンターでの絵本の読み聞かせ

小学校で読み聞かせをするときは、学校側の希望を聞いたうえで、重複を防ぐために教科書も読んで選択していたり、民話の掘り起こしや、平家物語等、地域に合わせてそれぞれに活動されていることがよくわかりました。



◆ 問題点等

紙芝居の作製にあたり、絵本をコピーして作ってもいいかという質問に対し、著作権の問題に関係するのではないかと？絵本の作家は印刷の色にも配慮して出版しているのに、コピーすると色が変わってしまう。また、小さな子どもにも分かりやすいように文章の言葉を変えて読んだりするのも良くないのか、それとも楽しんで読むほうがいいのかなど、もっと著作権についての勉強が必要・・・という話し合いになりました。

平成24年度 代表者会・研修会に参加して

むつみ会 福永美智子

5月16日に開かれた第26回 朗V連代表者会に出席しました。これまで対外的な活動への参加も少なく、かなり緊張しておりましたが、総会も滞りなく終了しました。昼食時には、ご一緒した方々と初対面とは思えぬ程に話も弾み、参考になる事が多々ありました。午後のシナノケンシさんの説明に、そうなんだ！と録音日に私の頭の上を浮遊していた横文字の数々が収まる所に収まった感じがしました。いい勉強になりました。

心地よい刺激も受け充実した一日でした。ありがとうございました。

【朗V連代表者会・研修会のアンケートより】

★ 感想

- * 他のグループの具体的な活動を知ることができて、有意義でした。読み聞かせの時の苦労話や、著作権の話など、気楽に話せました。和気あいあいの中、自グループの活動の方向性や、問題点も話せたとし、共通の悩みもあり、安心したり、感心したり、楽しい時間でした。それぞれのグループごとに地域と密着して活動していることがわかりました。
- * どのグループの方もいろいろと有意義な活動をされています事、本当に感心させられました。ですが、うちのグループでは、グループのニーズに合わせて、背伸びをせずに、楽しみながら、それでいてお役に立てることがあればさせていただくと云う事につけるのではないかと思います。
- * デイジー研修会に参加しました。基本も知らずにデイジー録音にたずさわっていました。今日は言葉もわかるようになりました。たいへん有意義な時間をすごせました。

★ 朗V連へのご意見・ご要望

- * これからも度々、デイジーに関する講習をお願いいたします。

貴重なご意見ありがとうございました。また、幹事に対してねぎらいのお言葉も頂き、ありがとうございました。

☆☆☆NHK巡回朗読セミナーのご案内☆☆☆

今年も神戸・姫路 2 会場で開催します。ぜひご参加ください。

◎ 神戸会場 平成 24 年 10 月 9 日 (火) 9:30~16:30

定 員 A コース (基本) 1 クラス 20 名 受講料 7,000 円
 C コース (上級) 1 クラス 16 名 受講料 8,000 円
場 所 兵庫県民会館 7 階 (電話 078-321-2131)
 最寄り駅 地下鉄県庁前駅 東側 2 番出口

◎ 姫路会場 平成 24 年 10 月 10 日 (水) 9:30~16:30

定 員 B コース (実力) 1 クラス 20 名 受講料 7,000 円
 C コース (上級) 1 クラス 16 名 受講料 8,000 円
場 所 イーグレ姫路 4 階 (電話 079-287-0800)
 最寄り駅 JR 姫路駅から姫路城 (北) へ歩いて 600m

☆ お弁当・飲み物は各自でご用意下さい。

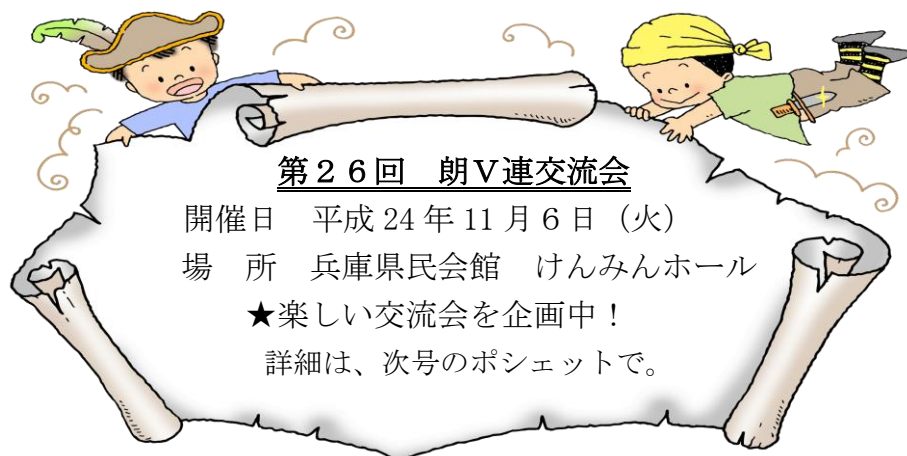
☆ 申込方法 同封の申込書にグループでまとめて記入し、7月13日までに郵送又は FAX で
お申送ください。

申込み・問合せ先 門間 かおり

- * 各コースとも希望者数によってはご希望にそえない場合があります。
- * 申込後キャンセルされる場合は、必ず担当者門間までご連絡願います。
- * 以前に NHK の講座を受講された方には、一般向けセミナーの案内が届くことがありますが、出来るだけ朗 V 連を通して上記の講座にお申込み下さい。

各会場とも 2 コースです。参加者それぞれに合った指導をしてくださいますので希望のコースが開催されていなくても安心してご参加ください。

- * 各会場への地図は次号でお知らせします。





山朗研一日朗読研修会のご案内

日 時：8月31日(金) 10:00～15:00 (受付 9:30～)

場 所：神戸市東部在宅障害者福祉センター内
多目的ホール(JR 灘駅南)

定 員：若干名(先着順) 参加ご希望の方は至急お申し込み下さい。

(8月30日、9月1日にも研修会がありますが、定員に達しましたので
8月31日のみの募集となります。)

参 加 費：1000円(教材費を含む) 昼食は各自持参

申込方法：各グループでまとめて、グループ名・参加者氏名・連絡先のTELをFAXで
お知らせください。

申込締切日：6月30日(土)

申込み・問合せ：本郷のぞみ

※ 原則として1日通しての出席をお願いします。

お知らせ

ポシェットがインターネットで見られます！

ポシェットが神戸ライトセンターのホームページに掲載されています。
カラーで掲載されていてとても読みやすいですよ！

神戸ライトセンターのホームページ (<http://www.klc.jp.org>) を開き、所属団体の項目から
「兵庫県朗読ボランティア連絡会」をクリックしてください。



★★

朗V連へのお問合せ、ご意見ご要望がございましたら、下記担当幹事までお知らせください。

ブロック	地 区	氏 名
A	東部・北部地区	田中 久美子 (朗読V 山うぐいす)
B	神戸・明石地区	門間 かおり (あじさい)
C	淡 路 地 区	東根 孝子 (朗読V ちひろ)
D	東 播 地 区	八尾 美奈子 (朗読V のぎく)
E	西 播 地 区	福島 悦子 (太子町朗読グループ 言の葉)

『ポシェット』では各グループの活動などを紹介しています。どうぞ原稿をお寄せ下さい。
その他、耳寄りな情報やご意見、ご希望なんでも結構です！

ポシェットの内容に関するご連絡、ご質問は、

携帯電話 080-5703-8543 (田中 久美子) までご連絡ください。

編集後記：☆ポシェット担当して2年目に入り一層の責任を感じています。より良いポシェットを目指して
頑張りたいと思います。これからも情報の提供、ご指導をよろしくお願いします。(や)
☆人生って楽しいですね。また新しい出会いに遭遇し感謝しています。先輩幹事の皆さんにご指
導頂きウノの手習い始めます。ご協力お願いします。(ま)